



暮れなずむ競技場で、中学生チームが一斉にスタート。

スタート＆ゴールの陸上競技場にはカラフルなウエアの38チームが集結しました。球場の外周を含む周回コースで、小学生5km、中学生10km、一般15kmを、1チーム5人で駆け抜けます。いよいよレースが始まると、チームの垣根を越えた応援が始まり、最後のチームがゴールするまで会場中が拍手でエール。本気で、楽しく、笑顔があふれるレースとなりました。開始前から待ち受けた応援の方たちも、コースの至る所で笑顔と拍手の応援を送りました。

レース前には東洋大学陸上部OBによるランニング教室も開催。子どもたちに走る楽しさを伝えました。また、感染症対策を十分行う中、参加者同士がレースを通して交流も楽しんでいました。

晴天に恵まれた7月30日の夕刻から、「いいたてスポーツ公園」で、「第1回いいたてナイター駅伝」を開催しました。小学生の部、中学生の部、一般の部に、村内外から合わせて38チームが登場。観客・保護者・スタッフへの応援を受けながら、日熱のレースを繰り広げました。

大会結果は
村HPで！



選手に声援を送る関係者や保護者たち。



レースの緊張感が漂う、一般の部のスタート前。



参加者に配付された記念タオル

●イベント盛りだくさんだった8月も、あとという間に過ぎ去っていました。イベントを通して、飯館村を知つて、知らない方、通りすがりの方など、本当に多くの方が足を運んでくださいました。そこにはたくさんの笑顔に写るたくさんの笑顔が、村を明るくしてくれます。そんな皆さんにも届くような広報紙秋も楽しみです。(星)

◀編集後記 ▶

を目指します。(菅野)

●イベント盛りだくさん

をを目指します。(菅野)

●たくさんのイベント、

事業が続いて、前進を

事業が続いて、前進を

肌で感じる夏でした。

肌で感じる夏でした。

紙面で「やがて」を振り返り、「大人の本気」がいいなあ、これが飯館の底力だよなあ…としみじみ。夜のじつとりした霧で、季節の替わり目を感じる」の頃。次はどんな出会いや発見が待っているのか…実りの秋も楽しみです。(星)

Native Speakers 第17回

ネイティブ・スピーカーズ
飯館言葉の達人たち

その意味は…



スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てね
または検索で！

飯館村 YouTube